



平成 21 年 7 月 31 日

各 位

大阪市北区堂島浜二丁目 2 番 8 号 東洋紡ビル
ヴィンキュラム ジャパン株式会社
代表取締役社長 城田 正昭
(J A S D A Q ・ コード番号 : 3784)
問い合わせ先 取締役管理部長 吉田 裕
TEL 06-6348-8951

株式会社エス・エフ・アイの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 7 月 31 日開催の取締役会において、株式会社エス・エフ・アイの株式を取得し、子会社化することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式の取得の理由

当社グループは、流通サービス業に特化し、独自の事業領域で独自のビジネスモデルの確立を図りながら事業展開を行っており、それぞれの市場で No.1 のポジションを確立できるビジネスユニットの育成促進を行い、競争力の高いビジネスユニットの集合体企業グループを目指しております。

株式会社エス・エフ・アイ（以下、S F I）は、創業以来、百貨店向けに特化したビジネス展開を行っており、充実した百貨店向けのパッケージラインアップ、業務知識、知名度を有しております。S F I の前期業績は厳しいものの、流通サービスをコア事業領域とする当社グループにとって、百貨店という固有の大きな事業領域への展開、百貨店というブランド力の獲得は、多くのメリットが見込まれます。

また、S F I においても信用力の向上、開発力の向上により今までは会社規模の影響で受注できなかった案件の獲得など、今後の S F I の業績向上が期待できます。

このように百貨店という新しいビジネスユニットのグループ化により、双方にとって営業力、商品力の強化など相乗効果が見込まれ、当社グループの連結業績向上への寄与が期待できることから、S F I の株式を取得し子会社化いたします。

2. 異動する子会社（株式会社エス・エフ・アイ）の概要

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 商 号 | 株式会社エス・エフ・アイ |
| (2) 代 表 者 | 代表取締役社長 石川 裕道 |
| (3) 本 店 所 在 地 | 東京都中央区日本橋 2 丁目 1 番 7 号 |
| (4) 設 立 年 月 日 | 昭和 61 年 4 月 1 日 |
| (5) 主 な 事 業 内 容 | 流通業界(百貨店に特化)向けに、コンサルティングから企画、構築・運用、保守及びパッケージ開発・販売 |
| (6) 事業年度の末日 | 3 月 3 1 日 |
| (7) 従 業 員 数 | 80 名 (平成 21 年 3 月末現在) |

- (8) 資本金の額 92,500千円
 (9) 発行済株式総数 1,850株
 (10) 大株主構成および所有割合

氏名	持株数	比率
石川 裕道	904	48.86%
星 太一	905	48.92%

(11) 最近事業年度における業績の動向

	平成20年3月期	平成21年3月期
売上高	986百万円	783百万円
売上総利益	129百万円	33百万円
営業利益	14百万円	△83百万円
経常利益	10百万円	△87百万円
当期利益	5百万円	△90百万円
総資産	659百万円	658百万円
純資産	153百万円	62百万円
資本金の額	92百万円	92百万円
1株当たり配当金	－円	－円

3. 株式の取得先

氏名	住所	当社との関係
石川 裕道 647株、34.97%	東京都小金井市	当社との資本関係、取引関係、人的関係はありません。
星 太一 648株、35.03%	埼玉県春日部市	当社との資本関係、取引関係、人的関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

- (1) 異動前の所有株式数 0株 (所有割合 0%) (議決権の数 0個)
 (2) 取得株式数 1,295株 (取得価額 19,425千円) (議決権の数 1,295個)
 (3) 異動後の所有株式数 1,295株 (所有割合 70%) (議決権の数 1,295個)

5. 日程

- 平成21年7月31日 取締役会決議
 平成21年8月5日 株式譲渡契約締結

6. 今後の見通し

平成22年3月期の見通しにつきましては、本日発表いたしました「業績予想の修正」を参照ください。

また、来期以降の見通しにつきましては、現在算定中であり、業績への影響が判明次第開示いたします。

以 上